

千葉県生協連活動報告

第43回千葉県消費者大会を開催しました！

消費者団体千葉県連絡会は1月29日（火）、全労済千葉推進本部会議室において『第43回千葉県消費者大会』を開催し、消費者、消費者団体など64名の参加がありました。

プログラム

- 10:00 開会挨拶
10:05 落語：「楽しく学び、
賢い消費者になろう！」
・振り込め詐欺をやっつけろ
・悪質商法アラカルト
落語家 立川平林さん
10:55 休憩
11:05 講演：「消費者被害の状況」
前野春枝さん
全国消費生活相談員協会 参与
11:55 報告：消費者団体の活動
消団連事務局
12:15 閉会挨拶

主催：消費者団体千葉県連絡会

後援：千葉県



立川平林 さん

振り込め詐欺による被害額が1年間で500億円になり、これは氷山の一角で、騙されたことに気がつかない人が多く、殆どが高齢者です。高齢になると、被害にあったことを家族に話しづらく、家族から責められると、とても辛いものです。今までの知識や情報をあたえるだけの対処法ではだめだということに気がつかなくてははいけません。落語をとおして知ることは、想像しながら疑似体験ができるわけです。家族との電話で「合言葉」を決めておく有効です。仮に、実際に決まっていなくても、「合言葉は？」と言うだけで、詐欺師は警戒します。



相談員の前野さんからは、消費生活センターの役割、消費者被害の状況をデータで解説、具体的な事例紹介、契約時の注意点やクーリング・オフの方法など、わかりやすくお話いただきました。

「お母さん助けて詐欺」「医者と私」の小噺をまじえた落語で楽しく学ぶことができました。

消費者がどんな行動を取ったら防止することができるのか、知識として情報を得るだけでなく、具体事例から想像力・判断力を養いながら、家族やご近所の身近な人とかかわりを大事にし、自分のこととして気を付けていきたいと、学ぶことができました。